

マレーシアの中高校生対象の遠隔によるきもの文化ワークショップの報告書

本学教育学部教授の薩本先生は学内外の共同研究者と 2009 年から文部科学省「服飾文化共同研究拠点」の研究(2009 年～2011 年度)「きもの文化の伝承と発信のための教育プログラムの開発」のプロジェクト研究を実施し、その後の「きもの文化の伝承と海外発信のための教育プログラムの展開」(代表:扇澤美千子氏)基盤研究(C)(2016 年～2018 年度)として、前プロジェクトを基盤にさらに発展させることを目指して継続してきました。この研究によって、日本の「きもの」文化の伝承と海外発信のための教育プログラムを展開させ、若年層のきもの文化への興味・関心を喚起し、国際交流・相互理解の基盤となることが期待されます。現在もプロジェクトは継続しており「ICT の活用による家庭科衣生活領域の学習支援」(代表:川端 博子氏)基盤研究(C)(2021 年～2023 年度)研究の一環として、衣生活文化の継承と発信に寄与することを目指す研究の中で、きもの文化に関する教材不足を補うとともに体験的学習を国内・国外で実践しています。海外に向けての実践では訪問型のみならずオンライン型のワークショップに取り組むことで、様々な状況に応じたプログラムの展開を検討し継続性のある活動を目指しています。

今回は 2021 年 11 月 23 日、双方向によるオンラインでの遠隔ワークショップを実施しました。日本国内とマレーシア現地校の体育館及び中学生、高校生をデジタル機器でつなぐ実践であり初の試みです。本ワークショップは当初 2020 年 3 月に予定されていた訪問型のワークショップでしたが、世界的な新型コロナウイルス流行により延期が余儀なくされました。今回マレーシア校教員から遠隔による実践の提案があり実現しました。日本からの参加者は、本学の薩本弥生先生、横浜国立大学非常勤講師の大矢幸江、日本舞踊家の藤蔭里燕さん(※)、学生の江藤遥奈さんの計 4 名です。マレーシア現地からは、Tsun Jin High School (ツンジン高校)のフーライミン先生及び中学生、高校生合わせて約 350 人でした。Tsun Jin High School はクアラルンプールに所在する 1955 年に設立された学校です。高等学校、中等教育等の教育活動をしており、3131 人の生徒がいます。

以下に、約 2 時間のワークショップの流れを記します。ワークショップの言語は英語で行いましたが、現地会場では生徒によって中国語にも翻訳され紹介されました。

※なお、日本舞踊家の藤蔭里燕さんはドバイ万博に出演予定でしたがコロナ禍のため、中止になりました。

代わりに、ドバイ万博日本館 のホームページにて映像作品として世界に、ネット配信されています！

以下の URL からご覧いただけます。

<https://youtu.be/-c9FOvAQDKE?list=TLGG1lvIEx2d500wMTAxMjAyMg>

Itinerary / 「美しい和の文化」プログラムの流れ :

1. Opening Speech/ ご挨拶
2. Introduction of the speakers/ 参加者のご紹介
3. Short video about the Olympic Games(Opening Ceremony) /オリンピック開会式の観賞
4. Title: Regarding culture of Kimono /テーマ:「きもの文化に関して」
Speakers: SATSUMOTO Yayoi / 薩本弥生 (きもの種類や格)
OYA Sachie/ 大矢幸江 (きものに描かれた模様・浴衣について)
5. Q&A / 質疑応答
6. Title : A performance on the History of Japanese Dance/日本舞踊の紹介
Speaker: ETO Haruna/ 江藤遥奈

Dancer : FUJIKAGE Rien/ 藤蔭里燕

7. Participation of audience/ 日本舞踊家 藤蔭里燕さんの実演：一緒に踊りましょう
8. Q&A/ 質疑応答
9. Short video about the Olympic Games (Closing Ceremony) オリンピック閉会式の観賞
10. Certificate of Appreciation / 感謝状贈呈
Photo Session/ 記念団体写真
11. The End/ 終了

ワークショップではまず開会の挨拶、参加者の紹介の後、東京オリンピック開会式のダイジェスト版を鑑賞し、日本文化の1つである歌舞伎などを通して興味関心を高めました。レクチャーではきもの文化について紹介し、きものや浴衣の歴史や格の違い、男女の違い、きものの模様などを講義形式で聞いていただきました。次に里燕さんによる日本舞踊の紹介と演目「藤娘」の踊りを鑑賞して頂いた後、日本舞踊の「見立て」という、モノや動作や感情などを手や身体、扇などで表現する所作を紹介しました。実演を見た後は体験です。日本とマレーシア、現地体育館で皆が同時に「見立て」を踊り、体験するというはじめての試みでした。実際に目の前で見ることはできなかったものの、遥奈さんによる動きの翻訳が助けとなり皆それぞれ楽しく踊ることができました。これまで知らなかった日本文化の一面を体験でき、興味を深め楽しんで頂けたようです。質疑応答時には多くの質問が寄せられました。きものは美しい、着てみたいと思った方からは、きものの価格やお手入れなど実際に手に触れることを想定した質問が出てまいりました。ワークショップの最後は、東京オリンピックの閉会式映像の鑑賞と記念写真を撮影し、マレーシアからの感謝状を頂いて終了となりました。

体験後のアンケートでは、日本舞踊に高い関心が示され、「きもの文化は素晴らしい」「もっと体験したい」「有意義な体験ができた」など、参加生徒から満足した様子が伺える多数の記述がありました。オンラインによるワークショップは内容、方法など試行錯誤の連続でしたが、日本、マレーシア双方が満足のできる結果となり今後の研究の指針となりました。

最後になりましたが、日本の紹介オープニング映像、2020 東京オリンピック開会式、閉会式動画の作成にご尽力頂いた埼玉大学の川端博子先生、共栄大学の伊藤大河先生に感謝いたします。また、Tsun Jin High School のフーライミン先生をはじめとして遠隔のオンラインワークショップの実施をサポートいただいた皆様、ご参加頂いた中学生および高校生にも感謝いたします。ありがとうございました。

(文責：大矢幸江)

以下にワークショップの様子をご報告します。

JAPANESE TRADITIONAL COSTUME

Opening and Closing Ceremony
in the Tokyo 2020 Olympic Games

歌舞伎

KABUKI

Traditional Japanese stage art



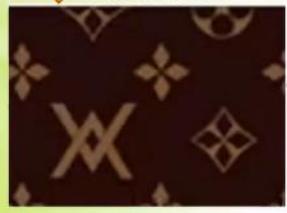
Ebizo Ichikawa

* **男性の正装 紋付羽織** Montukihaorihakama
Men's formal Kimono

家紋 かもん Family crest



↓
LOUIS VUITTON



Black kimono
 きもの

Haori coat
 羽織

divided skirt
 hakama
 袴



* **きものの模様** もよう
Typical patterns of Kimono

1. 幸運 こううん
 good fortune



2. 自然 しぜん nature



3. 幾何学的形状
きかがくてき けいじょう
 geometric design



* 4日本舞踊とは
What's NIHON BUYO ?



rowing a boat

* 藤娘



日本舞踊を体験しよう Let's Challenge Japanese Traditional Dance

54



楽しさHappiness—2



61
N



